

こめっこ

5・6月のミニレクチャーのお知らせ



5月19日(土) 黒木 識(くろき しぎ)

きこえない両親のもとに生まれ、中学校までは、大阪府立生野聴覚支援学校に在籍。地域の高校を経て、現在、京都教育大学4回生。大学1回生の時に「こめっこ」スタッフのゆたかと出会い、手話の世界が広がりました。僕の生い立ちを中心に、お話したいと思います。



6月2日(土) 「こめっこ」にパパもおいで～!

「こめっこ」パパの日

パパもいっしょに「こめっこ」で遊ぼう! 保護者交流会では、きこえないパパからの体験談をきいて、きこえるパパの悩みや質問もおききして、一緒にお話したいと思います。ぜひ、ご家族そろって「こめっこ」に遊びに来てください。



6月16日(土) 小堀 真理子(こばなわ まりこ)氏

米国ギャロート大学 ヘッド・アスレチックトレーナー
アメリカのワシントン DCにあるろう者のための大学で、アスレチックトレーナーとして仕事をしています。

きこえる日本人の私が、アメリカの大学でスポーツに励むろうの学生たちとかかわってきた経験から、ギャロート大学の様子、デフアスリートの姿についてお話したいと思います。

こめっこ



7・8月のミニレクチャーのお知らせ

～こめっこ・ろうスタッフのおはなし～

7月21日(土) 梁谷 侑未(はりたに ゆみ)

きこえない両親のもとに生まれ、中学校までは大阪府立堺聴覚支援学校に在籍。地域の高等学校を経て、広島市立大学芸術学部を卒業。大阪教育大学特別支援教育特別専攻科を修了し、現在、京都の会社で働いています。

私の生き立ちを中心に、お話したいと思います。



8月4日(土) 笹倉 佑子(ささくら ゆうこ)

現在、大阪府立大学4年生。手話のできる母のもとに生まれ、手話中心のコミュニケーションをとっています。

小学校・中学校は難聴学級に在籍しました。6歳の時、右耳に人工内耳の手術をし、高校1年生で左耳も手術をしました。

私の生き立ちに加えて、人工内耳と手話についてお話したいと思います。



8月18日(土) 吉本 達也(よしもと たつや)

幼稚部から高等部まで奈良県立ろう学校に通い、現在、龍谷大学3年生。両親は健聴ですが、小さいころから手話でコミュニケーションをとり、手話で授業を受けてきました。

大学に入り、様々な人と出会って良い影響を受けたこと、僕の生き立ちの中で、手話がどのようにかかわってきたかについてお話したいと思います。



アンコールミニレクチャーのお知らせ（予定）

時間 13:00～13:30

場所 ドーンセンター・中会議室3

2017年度に実施したミニレクチャーが再び実施されます。
参加できなかったみなさま、この機会にどうぞご覧ください。



8月18日(土) 久保沢 寛(くぼさわ ゆたか)

家族全員、耳がきこえず、家の中では手話で会話をしています。
小学校まで東京都立立川ろう学校に通い、中学校から地域の学校へ。
日本大学を卒業し、京都教育大学大学院にてろう児・者を専門に研究しました。

大学院修了後、こめっこの中心スタッフとして活動中。
僕にとっての手話と日本語を含めたお話しをしたいと思います。

9月15日(土) 物井 明子(ものい あきこ)

ろう両親の元で育ち、きこえる学校に通っていました。保健体育の
教員免許取得後、高校等での講師を経て、アメリカでろう教育を学
び、帰国後は10年以上ろう学校勤務していました。そして心理的支
援をしたいと思い、大学院で臨床心理学を学びました。今まで出会
った同じきこえない仲間たちとの関わりを通して、ママパパたちにお伝
えしたいことをお話ししたいと思います。



10月20日(土) 横田 いくみ(よこた いくみ)

きこえない両親のもとに生まれ、大阪府立堺聴覚支援学校
幼稚部に在籍。4歳の時に奈良県立ろう学校に転校。小・中・
高等部を経て、現在、大阪樟蔭女子大学2回生。

家族のこと、勉強のこと、そしてこれからの夢について
お話ししたいと思います。





こめっこ



8・9月のミニレクチャーのお知らせ ～こめっこ・ろうスタッフのおはなし～

※梁谷さんと笹倉さんの日程が変更になりました！

8月4日(土) 梁谷 侑未(はりたに ゆみ)

きこえない両親のもとに生まれ、中学校までは大阪府立堺聴覚支援学校に在籍。地域の高等学校を経て、広島市立大学芸術学部を卒業。大阪教育大学特別支援教育特別専攻科を修了し、現在、就活中です。

私の生き立ちを中心に、お話ししたいと思います。



8月18日(土) 吉本 達也(よしもと たつや)

幼稚部から高等部まで奈良県立ろう学校に通い、現在、龍谷大学3回生。両親は健聴ですが、小さいころから手話でコミュニケーションをとり、手話で授業を受けてきました。

大学に入り、様々な人と出会って良い影響を受けたこと、僕の生き立ちの中で、手話がどのようにかかわってきたかについてお話ししたいと思います。

9月1日(土) 笹倉 佑子(ささくら ゆうこ)

現在、大阪府立大学4回生。手話のできる母のもとに生まれ、手話中心のコミュニケーションをとっています。

小学校・中学校は難聴学級に在籍しました。6歳の時、右耳に人工内耳の手術をし、高校1年生で左耳も手術をしました。

私の生き立ちに加えて、人工内耳と手話についてお話ししたいと思います。



アンコールミニレクチャーのお知らせ（予定）

時間 13:00～13:30

場所 ドーンセンター・中会議室3

2017年度に実施したミニレクチャーが再び実施されます。
参加できなかったみなさま、この機会にどうぞご覧ください。



8月18日(土) 久保沢 寛(くぼさわ ゆたか)

家族全員、耳がきこえず、家の中では手話で会話をしています。
小学校まで東京都立立川ろう学校に通い、中学校から地域の学校へ。
日本大学を卒業し、京都教育大学大学院にてろう児・者を専門に研究しました。

大学院修了後、こめっこの中心スタッフとして活動中。
僕にとっての手話と日本語を含めたお話しをしたいと思います。

9月15日(土) 物井 明子(ものい あきこ)

ろう両親の元で育ち、きこえる学校に通っていました。保健体育の
教員免許取得後、高校等での講師を経て、アメリカでろう教育を学
び、帰国後は10年以上ろう学校勤務していました。そして心理的支
援をしたいと思い、大学院で臨床心理学を学びました。今まで出会
った同じきこえない仲間たちとの関わりを通して、ママパパたちにお伝
えしたいことをお話ししたいと思います。



10月20日(土) 横田 いくみ(よこた いくみ)

きこえない両親のもとに生まれ、大阪府立堺聴覚支援学校
幼稚部に在籍。4歳の時に奈良県立ろう学校に転校。小・中・
高等部を経て、現在、大阪樟蔭女子大学2回生。

家族のこと、勉強のこと、そしてこれからの夢について
お話ししたいと思います。



こめっこ

10月のミニレクチャーのお知らせ

～こめっこスタッフのおはなし～

10月6日(土) 中尾 恵弥子(なかお えみこ)

大学時代に手話の魅力に触れ、大学院で臨床心理学を学んだ後、河崎佳子先生の指導のもと聴覚障害の心理臨床現場で活動してきました。

成人聴覚障害者福祉施設やろう学校でのスクールカウンセリング活動で出会った、たくさんのきこえないご本人やご家族に教えていただいたことから、子育て真っ只中のママパパにお伝えしたいことを私なりにお話しできたらと思います。



10月20日(土) 星野 春香(ほしの はるか)

高校まで姫路のきこえる学校で育ち、大学で初めて手話やきこえない人に出逢いました。現在、京都大学大学院にて臨床心理学を勉強中。カウンセラーを目指しています。

きこえる両親との関わり、きこえにくい私にとってのことば・仲間について、お話ししたいと思います。

今後もスタッフの
ミニレクチャーを
企画しています。
どうぞおたのしみに！



こめっこ

12月のミニレクチャーのお知らせ

～こめっこ・ろうスタッフのおはなし～



12月15日(土) 千田 あかり(ちだ あかり)

現在、近畿大学3回生。家族4人の中で私だけがきこえませんが、家族とは手話でコミュニケーションをとることが多いです。小学1年生まで奈良県立ろう学校に在籍。父の転勤で、小学2年生から中学3年生まで広島南特別支援学校に通い、それから国立の筑波大学附属ろう学校の高等部へ進学しました。

これまでの人生、自分に自信を持った時も、挫折感を感じた時もありました。けれども、それらは今の自分を形作っている要素の一つだと感じています。

家族とのコミュニケーションに関することを中心に、自分の生き立ちについてお話したいと思います。



こめっこ

12月のミニレクチャーのお知らせ

～こめっこ・ろうスタッフのおはなし～



12月15日(土) 千田 あかり(ちだ あかり)

現在、近畿大学3回生。家族4人の中で私だけがきこえませんが、家族とは手話でコミュニケーションをとることが多いです。小学1年生まで奈良県立ろう学校に在籍。父の転勤で、小学2年生から中学3年生まで広島南特別支援学校に通い、それから国立の筑波大学附属ろう学校の高等部へ進学しました。

これまでの人生、自分に自信を持った時も、挫折感を感じた時もありました。けれども、それらは今の自分を形作っている要素の一つだと感じています。

家族とのコミュニケーションに関することを中心に、自分の生き立ちについてお話したいと思います。



こめっこ講演会のご案内



Communicative Members, Kirari Kids of Osaka



コミュニケーションの芽をはぐくむ子どもたち

きこえない子の早期支援 ～なぜ手話が大切なのか～

講師 菅原 仙子 先生

(東京都立葛飾ろう学校 乳幼児教育相談担当主任教諭)



菅原仙子(すがわら せんこ)先生は、長年にわたり、ろう学校の教員として、主に乳幼児相談での指導を担当されてきました。まさに、聴覚障害児と家族への早期支援のエキスパートです。言語聴覚士でもあります。手話を否定した口話主義教育の時代を経験し、幼稚園や乳幼児相談に手話が導入されるようになった変化の中で、常に柔軟な姿勢で学び、熱心に活動を続けてこられました。現在は、葛飾ろう学校で乳幼児教育相談を担当されています。

「こめっこ」の取り組みに期待を寄せてくださっている菅原先生からさまざまな示唆をいただき、今後の活動に生かしていきたいと思えます。そして、ご家庭や教育の場で生かせるかわりのヒントを具体的に語っていただきます。楽しみにお越しください！

日時：2019年2月2日(土)

14:40～16:20(受付14:20～)

会場：大阪府立男女共同参画・青少年センター

(ドーンセンター)→詳細は裏に記載

1階 パフォーマンススペース

対象：こめっこ参加の保護者、

聴覚支援学校・難聴学級・

児童発達支援機関などの先生方と保護者

(参加費は無料)

当日のこめっこ全体のタイムテーブル

13:00～ いつものこめっこ受付

13:30～14:20 いつものこめっこ活動

14:30～14:40 手話ろうタイム10!

(保護者のミニ手話学習会)

14:40～16:20 菅原仙子先生講演会

※参加にあたっては、事前のお申込みをお願いします。

※13:30からの『こめっこ』活動の見学も可能です。見学を希望される方は、備考欄に、『『こめっこ』活動の見学希望』の旨を記載してお申込みください。

※会場の収容定員の都合により、ご参加いただけないこともありますので、あらかじめご了承ください。

主催：公益社団法人大阪聴力障害者協会(日本財団助成事業)

この事業は、「大阪府と公益社団法人大阪聴力障害者協会との大阪府手話言語条例に基づく施策の推進に関する協定」に基づき、大阪府と連携・協力して、実施するものです。

講演会申込用紙 (FAX:06-6768-3833)



聴覚支援学校、難聴学級、児童発達支援機関などの先生方・保護者の方々

| | | | |
|--------------------|---------------------------------|----------|----------------|
| お名前 | ふりがな | 聴覚障がいの有無 | 先生方またはお子さまのご所属 |
| | | 有 無 | |
| お名前 | ふりがな | 聴覚障がいの有無 | 先生方またはお子さまのご所属 |
| | | 有 無 | |
| 連絡先 | 〒 メールアドレス FAX () TEL () | | |
| その他 連絡事項 備考欄 | | | |

※ご記入いただいた個人情報につきましては、個人情報保護関係法令等を遵守し、本活動以外の目的には使用いたしません。



13:30~の「こめっこ」活動に参加されるご家族は、「こめっこ」の案内チラシからお申し込みください。

以前に参加されたご家族は、FAX、電話、またはメールで、参加されるお子さまと保護者のお名前のみご連絡いただければ結構です。

Facebook ページもご覧ください。

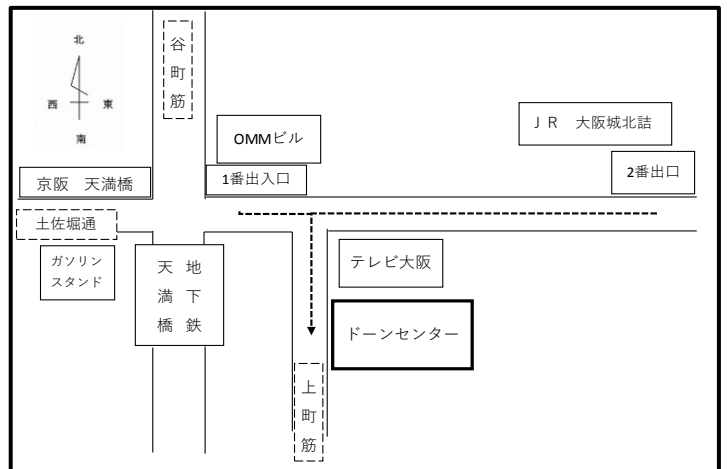


〈会場へのアクセス〉

〒540-0008
大阪府中央区大手前 1 丁目 3 番 49 号
ドンセンター
(大阪府男女共同参画・青少年センター)
TEL:06-6910-8500 FAX:06-6910-8775

京阪電鉄・大阪市営地下鉄谷町線「天満橋」駅
1 番出入口 徒歩 5 分

JR 東西線「大阪城北詰」駅
2 番出口 徒歩 8 分



【お申込み・お問い合わせ先】

FAX: 06-6768-3833 TEL: 06-6761-1394

メールアドレス: comeikko.nyuyo@gmail.com

公益社団法人 大阪聴力障害者協会 乳幼児期手話獲得支援事業

担当: 久保沢寛・物井明子・栗田淳子

こめっこ

3月2日(土)のミニレクチャーのお知らせ

～こめっこ・ろうスタッフのおはなし～

3月2日の保護者の部にて実施するミニレクチャーは、昨年10月20日に話していただいた星野春香さんに、アンコールレクチャーをお願いすることになりました。

当日は、ろう学校の行事と重なったこともあり、参加者のとても少ない日でした。そのため、「星野さんのお話が聞けなくて残念…」の声を複数のお母さま方からうかがいました。私たちスタッフも同じ気持ちでした。

そこで、軽度難聴児として育ち、今は中等度難聴者として補聴器をして生活している星野春香さんに、ご自身の生い立ちを振り返りながら、こめっこの保護者に伝えたいことを、そのときどきの心理的な体験を含めて話していただきます。そして、一緒に語り合えたらと思います。

前回のレクチャーには含まれなかった新しい話題も提供されますので、ぜひ、多くのご家族にご参加いただけますようご案内いたします！

星野 春香(ほしの はるか)

高校まで姫路のきこえる学校で育ち、大学で初めて手話やきこえない人に出逢いました。現在、京都大学大学院にて臨床心理学を勉強中。カウンセラーを目指しています。

きこえる両親との関わり、幼児期から小・中・高校時代の経験を含め、きこえにくい私にとってのことば・仲間について、お話したいと思います。

今回は、大学生になってから気づきと学びをとおして、今ようやく思えるようになったことや向き合えるようになったことも正直にお伝えしながら、お母さん・お父さんからのご質問にお答えしたいと思います。



【お問い合わせ先】

FAX : 06-6768-3833

TEL : 06-6761-1394

メールアドレス : comeikko.nyuyo@gmail.com

公益社団法人 大阪聴力障害者協会 乳幼児期手話言語獲得支援事業

担当 : くほさわゆたか 久保沢寛・ものいあきこ 物井明子・くりたきよこ 栗田淳子

こめっこ

Communicative Members, Kirari Kids of Osaka

コミュニケーションの芽をはぐくむ子どもたち

「こめっこ」からきました！今日は...

○絵本よみ「だるまさんの」

「くだものいろいろかくれんぼ」など

○ママ・パパの手話学習「手話ろうタイム！」

をします！みんなよろしくね！



普段の「こめっこ」にも遊びに来てね！

毎月第1・3土曜日 13:30~16:00 (13:00受付開始) やってるよ！

11月は、11月3日(土・祝)と17日(土)にあります！

会場：大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

詳しくは「こめっこ」チラシをご参照ください！



Facebookページでは、こめっこの活動や
手話ろうタイム10!の手話動画を随時更新しています。
ぜひ、ご覧ください。



主催：公益社団法人大阪聴力障害者協会(日本財団助成事業)

この事業は、「大阪府と公益社団法人大阪聴力障害者協会との大阪府手話言語条例に基づく
施策の推進に関する協定」に基づき、大阪府と連携・協力して、実施するものです。

Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION

🌱 今日、一緒に過ごす「こめっこ」スタッフは？ 🌱



久保沢 寛 (くぼさわ ゆたか) ろう者

大学で中学・高校の保健体育教員免許を取得。その後、京都教育大学大学院でろう児・者の教育を専門に研究しながら、奈良県立ろう学校幼稚部の非常勤講師をする。その経験から、きこえない乳幼児の教育・支援に心を奪われ、「こめっこ」のスタッフになる。

物井 明子 (ものい あきこ) ろう者

きこえる学校の講師を経て、アメリカの大学へ留学し、ろう教育を学ぶ。帰国後ろう学校 (高等部・通級・中学部) で10年以上勤務。臨床心理学を学ぶために退職、早期支援の講師を経て、大学院へ。乳幼児とその保護者の心理的支援、コミュニケーションの楽しさを伝えたくて「こめっこ」スタッフに。



栗田 淳子 (くりた きよこ) 聴者

幼児教育の有資格者。幼稚園での教員経験を経て、15年間支援学級介助員をしてきた。その経験と、手話通訳・文字通訳を通して乳幼児期から思いを表現する力を身につける大切さを学び、「こめっこ」のスタッフとなる。



河崎 佳子 (かわさき よしこ) 聴者

神戸大学国際人間科学部 教授。専門は臨床心理学です。25年に亘り、聴覚障害者の心の支援に取り組んできました。新生児聴覚検査が始まってからは、きこえない子どもたちとご家族への早期支援をつづけ、全国各地のろう学校とも交流があります。大阪府手話言語条例評価部会長。「こめっこ」のスーパーヴァイザーを務めています。



中尾 恵弥子 (なかお えみこ) 聴者

大学時代に手話に出会う。臨床心理士資格取得後、聴覚障害者専門の福祉施設や大阪府立中央・生野・堺・だいせんの4つの聴覚支援学校と、奈良県立ろう学校にて、聴覚障害者・児やそのご家族とのカウンセリングを中心に活動している。乳幼児期の母子関係、コミュニケーションの大切さを実感し、こめっこに参加。



【お申込み・お問い合わせ先】

FAX: 06-6768-3833

TEL: 06-6761-1394

メールアドレス: comeikko.nyuyo@gmail.com

公益社団法人 大阪聴力障害者協会 乳幼児期手話獲得支援事業

担当: くぼさわ ゆたか 久保沢寛・ものい あきこ 物井明子・くりた きよこ 栗田淳子

こめっこ

Communicative Members, Kirari Kids of Osaka

コミュニケーションの芽をはぐくむ子どもたち

「こめっこ」からきました！今日は…

- 手話ぱんぱん「こめっこぱんぱん (ゆうなぎえんバージョン)」
- 絵本よみ「たまごをこんこんこん」
「きんぎょがにげた」など
- ママ・パパの手話学習「手話ろうタイム！」

をします！みんなよろしくね！



普段の「こめっこ」にも遊びに来てね！

毎月第1・3土曜日 13:30～16:00 (13:00受付開始) やってるよ！

2月は、2月2日(土)と16日(土)にあります！

会場：大阪府立男女共同参画・青少年センター (ドーンセンター)

詳しくは「こめっこ」チラシをご参照ください！



Facebook ページでは、こめっこの活動や
手話ろうタイム10!の手話動画を随時更新しています。
ぜひ、ご覧ください。



主催：公益社団法人大阪聴力障害者協会 (日本財団助成事業)

この事業は、「大阪府と公益社団法人大阪聴力障害者協会との大阪府手話言語条例に基づく
施策の推進に関する協定」に基づき、大阪府と連携・協力して、実施するものです。

Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION

🌱 今日、一緒に過ごす「こめっこ」スタッフは？ 🌱



久保沢 寛 (くぼさわ ゆたか) ろう者

大学で中学・高校の保健体育教員免許を取得。その後、京都教育大学大学院でろう児・者の教育を専門に研究しながら、奈良県立ろう学校幼稚部の非常勤講師をする。その経験から、きこえない乳幼児の教育・支援に心を奪われ、「こめっこ」のスタッフになる。

物井 明子 (ものい あきこ) ろう者

きこえる学校の講師を経て、アメリカの大学へ留学し、ろう教育を学ぶ。帰国後ろう学校（高等部・通級・中学部）で10年以上勤務。臨床心理学を学ぶために退職、早期支援の講師を経て、大学院へ。乳幼児とその保護者の心理的支援、コミュニケーションの楽しさを伝えたくて「こめっこ」スタッフに。



栗田 淳子 (くりた きよこ) 聴者

幼児教育の有資格者。幼稚園での教員経験を経て、15年間支援学級介助員をしてきた。その経験と、手話通訳・文字通訳を通して乳幼児期から思いを表現する力を身につける大切さを学び、「こめっこ」のスタッフとなる。

安藤 智子 (あんどう ともこ) 聴者

自身ろうの子供を育てた母親として手話の大切さを実感、ろう者との関わりを主に手話を学び手話通訳士となる。現在、大坂手話通訳問題研究会支部運営委員でろう教育フォーラムを担当している。

同じ親の立場で保護者の思いに寄り添いたいと『こめっこ』スタッフになる。



【お申込み・お問い合わせ先】

FAX：06-6768-3833

TEL：06-6761-1394

メールアドレス：comekko.nyuyo@gmail.com

公益社団法人 大阪聴力障害者協会 乳幼児期手話獲得支援事業

担当：久保沢寛・物井明子・栗田淳子